

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和7年度 上半期(4月～9月) 年間 (4月～3月) の管理運営状況)

施設名	第4水辺公園 秋川ふれあいランド	指定管理者	一般社団法人あきる野市観光協会
指定期間	令和7年4月1日から 令和12年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A × 100)
業務の遂行状況	開館日数 (日)	319	163	51.1%
	延べ利用者数 (人)	2,000	1,253	62.7%
	事業開催回数	必須事業 (回)	-	-%
		自主事業 (回)	-	-%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	-	-%
		利用料金収入(売上) (円)	3,951,600	2,745,800
		自主事業収入 (円)	-	-%
		その他の収入 (円)	976,000	519,000
		収入計 (円) …①	4,927,600	3,264,800
	支出	人件費 (円)	4,169,000	2,064,733
		維持管理経費 (円)	527,000	289,841
		自主事業関係経費 (円)	-	-%
		その他の支出 (円)	528,000	78,126
		支出計 (円) …②	5,224,000	2,432,700
		収支 (①-②) (円) …③	296,400	832,100
		諸経費 (本社運営費など) …④	-	-%
		総収支 (③-④) (円)	296,400	832,100
指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)				

【開館日数・利用者数について】 開館日数については、予定どおりであった。 利用者については、梅雨時期が短く、連日暑い日が続いたため、増加が見込めると思ったが、前年度比で20%程度減少した。 また、年間計画に対して63%程度となった。	【事業の実施状況について】 前年度に簡易テント、椅子、テーブル等を新たに購入したこと、利用者が快適に過ごせるようになった。 また、ロケ地としての利用に関する問合せが増えていることから、施設の認知度向上を図るため、積極的に撮影の受入れも行っている。	【収支状況について】 収入は、前年度同期から7%程度の減収となった。一方、支出は同額程度となり、前年度同期の総収支を比較すると24%程度減収となった。 減収の要因としては、7月から9月までの繁忙期の利用料金を見直したものの、繁忙期の利用者が想定より少なかったことが考えられる。
---	---	--

所管課の評価 (指摘事項)	【開館日数・利用者数について】 天候に恵まれ、予定どおり開館できたにも関わらず、前年度より利用者数が減少しているため、引き続き利用者の確保に努めてほしい。	【事業の実施状況について】 レンタル用品を新調したことにより、利用者のサービス向上に努めていることは評価できる。	【収支状況について】 利用者減少に伴い収入は前年同期を下回っている一方、支出は増加しているため、今後は経営状況の改善に努めてほしい。
---------------	--	---	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	2人 人員配置計画、実地、出勤簿	2人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数 1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	50.0% 人員配置計画	50.0% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

秋川ふれあいランドは、車での利便性が良く増水による被害も少ないとから、秋川橋河川公園が増水等で使用できない場合の代替利用など一定の需要はあるものの、公共交通機関でアクセスしづらいため利用者は減少傾向にある。利用者の増加を図るため、SNSを活用した積極的な情報発信を行っているが、伸び悩んでいる。

今後、利用形態を見直し、自前の道具の持込みができるよう検討していく必要があると考える。

秋川ふれあいランドの下流部に農業用水の取水堰が設置されており、水難事故防止のため、河川での游泳禁止等の注意喚起を行い利用してもらっている。

ここ数年酷暑日が続いていることから、労働環境の見直しを含め従業員の熱中症対策を十分に行った。引き続き、熱中症の発症がないよう今まで以上に対策を講じ、従業員の安全確保を行っていく。

所管課による所見（指摘事項など）

利用者の増加に向け、SNSを活用した情報発信を行っているものの、ここ数年伸び悩みが続いている。一方で、従業員の熱中症対策を含めた労働環境の改善やレンタル用品の新調などによる利用者サービスの向上に努めていることは評価できる。引き続き、従業員及び利用者に対して十分な安全管理を行うとともに、秋川橋河川公園などと連携した、より効果的な情報発信の在り方を模索するなどして、利用者数の増加や健全な施設運営に向けた経営状況の改善に努めてほしい。